

# 日本語能力試験

Japanese-Language Proficiency Test

詳しくはこちら⇒

(日本語能力試験  
公式ウェブサイト)



日本語能力試験は、日本語を母語としない人の日本語能力を認定する試験として、1984年に開始されました。近年、試験の受験者が多岐にわたり、受験目的にも変化がみられ、2010年から新しい日本語能力試験となりました。認定レベルはN1からN5まであり、マークシート方式で実施されています。

日本語能力試験では、「日本語の文字や語彙、文法についてどのくらい知っているか」を測るための「言語知識」、「知識を利用してコミュニケーション上の課題を遂行できるか」を測るための「読解」、「聴解」という3つの要素により、総合的に日本語のコミュニケーション能力を測っています。レベルや試験日など、試験の概要をご紹介します。

## 試験の日

第1回 2022年7月3日(日)

第2回 2022年12月4日(日)

申込み インターネットのみ

MyJLPTへ登録、IDを取得した後、受験申込情報を登録します。

※第1回の試験の申込み期間は、3月下旬から4月中旬になっています。詳しくはMyJLPT(日本国際教育支援協会のウェブサイト)を確認してください。

## 試験のメリット

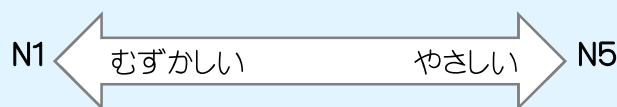
- ★ 出入国管理上の優遇措置を受けるポイントになります
- ★ 日本の国家試験などを受験するための条件のひとつです(N1の認定)  
医師、歯科医師、看護師、薬剤師など
- ★ 日本の中学校卒業程度認定試験で一部の試験科目の免除が受けられます  
(N1かN2の認定)

## 問題例に挑戦しよう!

N1からN5まで、レベル別になっています。  
※試験のときの問題用紙とちがうところがあります。



## レベルと認定の目安



N1	幅広い場面で使われる日本語を理解することができる
N2	日常的な場面で使われる日本語の理解に加え、より幅広い場面で使われる日本語をある程度理解することができる
N3	日常的な場面で使われる日本語をある程度理解することができる
N4	基本的な日本語を理解することができる
N5	基本的な日本語をある程度理解することができる

## 日本語を学習しよう



### 日本語教室に行く

表面に教室の日時、団体の連絡先があるので、連絡してみましよう。

### インターネットで勉強する

(初心者向け)

日本語学習サイト

「つながるひろがる

にほんごでのくらし」

